



# 入札結果の公表

町が発注する建設工事、業務委託、物品購入等の入札結果のうち、主なもの（落札金額が工事500万円以上・業務委託300万円以上・物品購入等200万円以上）について公表します。

なお、そのほかの結果も含め、全入札結果は、町ホームページ、役場受付行政情報コーナー、財政課で公表しています。

町財政課契約管財班 ☎(70)0312

※金額は税抜表示  
落札率（落札金額÷予定価格）

## 7月13日一般競争入札実施分

○件名 排水整備工事  
場 所 大網白里町四天木（13区）地内  
落札業者 藤助建設株  
落札金額 5,550,000円  
落札率 94.87%

## 7月27日一般競争入札実施分

○件名 町長車賃借  
場 所 大網白里町大網115番地の2  
落札業者 株式会社トヨタレンタリース千葉  
落札金額 3,828,000円  
落札率 66.06%

## 7月27日指名競争入札実施分

○件名 大網白里町中部コミュニティセンター日常清掃及び定期清掃業務  
場 所 大網白里町柿餅26番地の1  
落札業者 株式会社アーバンコーポレーション  
落札金額 3,500,000円  
落札率 94.59%



# 放課後子ども教室

## いよいよ10月からスタート



子どもたちの放課後の安全な居場所をつくる「放課後子どもプラン」。このうち、小学校の余裕教室などを利用して子どもたちが心豊かに育まれる環境をつくる「放課後子ども教室」が10月から始まります。

子どもたちの放課後の安全な居場所づくりを目的とした「放課後子どもプラン」。

10月から増穂小学校・増穂北小学校を会場に始まる予定です。

この放課後子どもプランには「児童保育」と「放課後子ども教室」があります。このうち「放課後子ども教室」が、

「放課後子ども教室」は、小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動を開催します。

説明会の案内や申込用紙は後日、学校を通じて配布します。

なお、ほかの小学校での実施は、余裕教室等の状況を見ながら放課後子どもプラン運営委員会で検討していきます。

☎(70)0380

# 日本脳炎・二種混合予防接種

## ◎日本脳炎予防接種

平成17年5月30日に厚生労働省から「積極的勧奨の差し控え」勧告があり、現在、積極的な勧奨はしていませんが、希望により接種できます。

### ◇1期

- ・初回接種の1、2回
- ▶対象＝平成16年3月31日以前生まれで未接種の児童および幼児
- ・追加接種（初回2回目終了後おおむね1年後）
- ▶対象＝接種日現在7歳6カ月未満で2回目の接種を終了している児童および幼児

### ◇2期

- ▶対象＝9～13歳の児童

## ◎二種混合（破傷風・ジフテリア）予防接種

町外の小学校に在学中の6年生が対象となります。また、町内の小学校に通う未接種（不適）の6年生も対象となりますので、ご連絡ください。

問健康介護課健康指導班 ☎(72)8321

# 児童手当現況届の提出を忘れていませんか

児童手当は、児童を養育している家庭の生活を安定させるため、現況届を提出する必要があります。現況届が郵送される方には、現況届が郵送されない場合があります。

児童手当を受給している方は、毎年6月に児童の養育状況や、引き続き手当を受給するかどうかを提出する必要があります。

# 年金記録照会の取り次ぎをします

町で社会保険事務所への年金記録照会の取り次ぎを行います。「年金加入記録照会依頼書」を住民課国民年金担当窓口にて提出してください。

取り次ぎを希望される方は、10月の手当が受けられない場合がありますので、まだ提出していない方は、早めに提出してください。

URL: <http://www.sia.go.jp>

# 必要なもの

- ・年金手帳
- ・委任状（本人以外の照会をする場合）
- ・窓口に来られた方の本人確認ができるもの（運転免許証、保険証など）



問・国民年金課国民年金班 ☎(70)0334

# 育つ 育てる

## 『人生を切り開く力』

新学期が始まります。楽しい夏休みが終わり、そろそろ夏の疲れが見え始めたお子さんもいるでしょう。お子さんたちは喜んで幼稚園や学校に通いましたか。今回は幼稚園や学校でうまくやっていくために必要な力について考えてみたいと思います。

自分をコントロールする力とはいったいなんでしょう。それは自分の欲求を抑える、「つまり」「我慢する力」と、あまり気が進まないことでもやるべきことはやる、「つまり」「頑張る力」の2つだと思っています。

それでは、どうしたら「我慢する力」が身に付くのでしょうか。これは周囲の人が子どもを我慢を認め、それを褒めることで培われます。もちろん小さい時から、少しずつ小さな我慢をさせていく「いわば」「しつけ」がその根本にあります。

その時同時に周囲の人（特に子どもが愛着を覚える人）が、子どもが我慢していることを認め、ねぎらうことで我慢する力が育っていきます。私自身も、子どもが我慢して頑張る姿を見て、私も頑張る力が増えました。

子どもが我慢して頑張る姿を見て、私も頑張る力が増えました。その我慢をねぎらう励ますことにより、子どもの気持ちが安定し、気持ちよく我慢が続けられた場面を幾度か経験しています。ある程度自己主張を認めながら、適度に我慢する力をつけていきたいと思います。

一方「頑張る力」はどのようにして身に付くのでしょうか。実は頑張りは成功体験で培われます。頑張ったことが結果に結びつき、「できるよ」となったとき、子どもが意識したとき成功体験が生じます。ですから頑張る力を付けたいと思っただけなら、頑張る力も育ちません。

この我慢する力と頑張る力を育ててきた子どもは、情緒が安定し、ストレスともしっかり向き合えるようになります。そして将来の道に進むとしても、たくましく自分の人生を切り開いていけるようになると思います。

問ハートフルさん ☎(70)0072

大網白里教室指導員 ☎(70)0072